

和し 鍛え 学ぶ

早いもので2023年もあとわずかになりました。今年は今のところ例年の冬より暖かいようで、過ごしやすい日が続いています。先週の個別懇談会へのご参加ありがとうございました。懇談会では学校やご家庭でのお子さんの様子が話題になったかと思います。お子さんは、学校とご家庭で違う顔を見せると思います。これは当たり前のことで、外と中、公と私を区別できるようになったことは成長の証と考えればよいのではないのでしょうか。ご家庭と学校とでお子さんの良さや頑張りを共有し、ともに成長を支えていけたらと思います。よろしくお願いします。

最高学年に向けて いざ始動！（2年生）

中学校3年間の生徒の成長には、目を見張るものがあります。中学校生活のことが何もわからず、一から十まで先生に教えてもらって中学校生活をスタートした1年生が、やがて2年生になり自分たちで考えて行動するようになります。そして、3年生になると最高学年として学校をリードし学校生活や部活動などで後輩の手本になる姿を求められるようになり、そうした立場を与えられた生徒はさらに成長していきます。「立場が人を育てる」という言葉がありますが本当にその通りだと思います。



自然教室説明会にて

今、2年生は、1月の自然教室と2月の卒業生を送る会を成功させるために、級長会を中心に目標を立てたり、スタッフ会で準備をしたりと忙しい日々を送っています。

よく「行事を成功させる」と言いますが、何をもって『成功』と言うのでしょうか。私は、一連の行事を通して、2年生が一回りも二回りも大きく成長し、最高学年にふさわしい姿になれた時に初めて「成功だった」と言えると思います。目的は「行事の成功」ではなく「生徒の成長」です。

卒業式をはじめ卒業期の様々な行事はもちろん3年生が主役です。しかし、それを支える2年生が大きく伸びる時期でもあります。大きく頼もしく、優しい心と広い視野をもった素晴らしい最高学年に彼らが成長してくれることを願っています。自然教室に向けて、様々なご準備をしてくださっている保護者の皆様に感謝申し上げます。



級長会やスタッフ会が動き始めました。自然教室の立志式で歌う合唱練習も各学級で始まりました。